

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名称 医療法人新生会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 岐阜県郡上市八幡町桜町278番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和30年5月4日

(4) 設立登記年月日 昭和30年5月4日

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	医療法人新生会	岐阜県郡上市	一般病床 44床
	八幡病院	八幡町桜町278番地	療養病床 27床

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
デイケアセンターなごみ	岐阜県郡上市 八幡町桜町327番地1	通所リハビリテーション (利用者定員30人/日)
八幡病院介護支援センター	岐阜県郡上市 八幡町桜町278番地 (八幡病院内)	居宅介護支援事業
訪問リハビリテーション	岐阜県郡上市 八幡町桜町278番地 (八幡病院内)	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年6月25日	令和2年度の事業報告書の件
〃	令和2年度の決算報告書の件
〃	令和2年度の損失金の処理の件
〃	令和2年度の監事監査報告書の件
〃	理事及び監事の選任の件
〃	令和3年度の役員報酬の限度額の件
令和4年3月25日	令和4年度の事業計画及び収支予算の件
〃	令和4年度中の借入金額の最高限度額の件

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(4) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

該当なし

(5) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

該当なし

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(6) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 26-3

法人名 医療法人新生会
所在地 岐阜県郡上市八幡町桜町 2 7 8 番地

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

財 産 目 録
(令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	623,470 千円
2. 負 債 額	112,764 千円
3. 純 資 産 額	510,706 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	232,721
B 固 定 資 産	390,748
C 資 産 合 計 (A + B)	623,470
D 負 債 合 計	112,764
E 純 資 産 (C - D)	510,706

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	(<input checked="" type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(<input checked="" type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式26-1-3（旧法：病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人）

法人名 医療法人新生会
所在地 岐阜県郡上市八幡町桜町278番地

※医療法人整理番号

貸借対照表
(令和4年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	232,721	I 流 動 負 債	67,608
現金及び預金	89,452	支払手形	0
事業未収金	112,919	買掛金	11,487
有価証券	0	短期借入金	20,000
たな卸資産	10,966	未払金	19,680
前渡金	0	未払費用	12,713
前払費用	1,577	未払法人税等	142
繰延税金資産	0	未払消費税等	0
その他の流動資産	17,806	繰延税金負債	0
II 固 定 資 産	390,748	前受金	0
1 有 形 固 定 資 産	389,140	預り金	3,585
建物	581,473	前受収益	0
構築物	8,935	納税引当金	0
医療用器械備品	175,431	その他の流動負債	0
少額固定資産	12,439	II 固 定 負 債	45,157
車両及び船舶	1,228	医療機関債	
土地	246,478	長期借入金	40,000
建設仮勘定	0	繰延税金負債	0
減価償却累計額	△ 636,845	退職給与引当金	5,157
2 無 形 固 定 資 産	1,421	その他の固定負債	0
電話加入権	1,122	負債合計	112,764
保証金	120	純 資 産 の 部	
その他の無形固定資産	179	科 目	金 額
3 そ の 他 の 資 産	187	I 資 本 金	
出資金	187	II 資 本 剰 余 金	5,625
有価証券	0	III 利 益 剰 余 金	505,081
長期貸付金	0	任意積立金	563,886
役員等長期貸付金	0	繰越利益剰余金	△ 58,806
長期前払費用	0	IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
繰延税金資産	0	その他の有価証券評価差額金	0
その他の固定資産	0	繰延ヘッジ損益	0
資 産 合 計	623,470	純 資 産 合 計	510,706
		負債・純資産合計	623,470

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 26-2-1 (病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人)

法人名 医療法人新生会
所在地 岐阜県郡上市八幡町桜町 2 7 8 番地

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		672,236
2 事業費用		
(1)事業費	730,245	
(2)本部費		730,245
本来業務事業損失		△ 58,009
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		72,670
2 事業費用		68,626
附帯業務事業利益		4,043
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業損失		△ 53,966
II 事業外収益		
受取利息	16	
その他の事業外収益	33,281	33,297
III 事業外費用		
支払利息	379	
その他の事業外費用	985	1,364
経常損失		△ 22,032
IV 特別利益		
固定資産売却益	1,027	
その他の特別利益	0	1,027
V 特別損失		
固定資産売却損	423	
その他の特別損失	0	423
税引前当期純損失		△ 21,428
法人税・住民税及び事業税	142	
法人税等調整額	0	142
当期純損失		△ 21,570

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式26-5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 新生会
理事長 坂 本 仁 様

私たちは、医療法人新生会の令和3年会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

以上

令和4年6月2日

医療法人 新生会

監事

森下 光

監事

古川 伸二

- 注) 1. 監査人が複数の場合には、「私たち」とする。
2. 社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュフロー計算書及び附属明細表」とする。